

輝く加東 10年

DECADE OF KATO

住みよいまちを目指して、一歩ずつ、着実に歩みを進めた加東の10年。
加東市は、これからも、さらなる輝きを放つまちへと進化し続けます。

平成18年3月 加東市が誕生。

合併記念式典を開催。
のじぎく兵庫国体開催。（アーチェリーなど）
兵庫教育大学との連携協力に関する協定を締結。

平成19年10月 「世界に一つ！加東遺産」（10箇所）を選定。

平成20年3月 加東サンサンチャレンジ事業を開始。
加東市総合計画を策定。

4月 ケーブルテレビ市内全域放送開始。
市花がコスモス、市木がさくらに決定。

7月 市の音頭「加東よしよし音頭」と市応援歌「勇躍加東」が完成。

11月 公立社総合病院を加東市民病院に改称。
加東市マスコットキャラクター・加東伝の助誕生。

平成21年5月 庁舎統合の検討を開始。
兵庫県立人と自然の博物館との協力協定を締結。

7月 北播磨3市1町の消防広域化協議会が発足。

平成22年4月 浸水対応用の排水ポンプ積載車を導入。

平成23年1月 旧滝野庁舎（現北はりま消防本部）の駐車場に災害時用耐震型貯水タンクを整備。
やしろこどものいえ・わくわく棟が完成（増築）。

3月 加東市民憲章を制定。
北はりま消防本部が発足。

4月 市制5周年記念式典を開催。
忠臣蔵にゆかりのある全国の自治体が集まる「忠臣蔵サミット」を開催。

11月 加東市と兵庫教育大学が中心となり、教育・産業振興・健康づくり・子育て支援等あらゆる分野で連携する共同体「輝く加東まちづくりコンソーシアム」を設立。

平成24年3月 公共施設マネジメント白書作成。
星の里公園が完成。

12月 市役所新庁舎整備工事着工。
梶原幹線が全線開通。

8月 西日本高速道路株式会社と災害時の相互協力協定を締結。

10月 自主運行バス「米田ふれあい号」が運行開始。
国宝朝光寺本堂の保存修理が完了。

平成25年3月 国道372号が市域全線開通。
社中央公園ステラパークに災害時用耐震型貯水タンクを整備。

12月 日本レスキュー協会と災害救助犬・セラピー犬の派遣協力協定を締結。

3月



加東市制 10周年記念式典を開催します

加東市が発足してから今年で10周年を迎えます。
市民のみなさまとともにお祝いしたいと思いますので、ご参加をお待ちしています。

日時 3月20日（日・祝） 10時開式
（オープニング 9時45分から）
場所 やしろ国際学習塾 L.O.C.ホール
内容 市政功労者表彰、記念ビデオ上映ほか
定員 30人（要事前申込）
申し込み・問い合わせ
協働部企画協働課 ☎43-0389



わたし達の
書道パフォーマンスも
上映されます。
ぜひ見に来てくださいね！

平成28年2月 市の最高峰の愛称が「加東神山」（かとうこやま）に決定。

11月 加東市オリジナルの婚姻届を作成。
まち未来創生本部発足。

10月 市内5企業と環境パートナーシップ協定を締結。

9月 公共施設の適正化に関する計画を策定。
加西市と共に西脇市・多可町と定住自立圏形成協定を締結。

9月 病児病後児保育施設「かとうこ」が完成。
小中一貫校の整備方針が決定。

平成27年2月 市制10周年記念式典を開催。

3月

平成26年4月 市役所新庁舎が完成。

12月 自主運行バス「きよみずバス」運行開始。
障がいを持つ方の就労支援のための純米酒「なんでん」が完成。

11月 加東サンサンチャレンジが厚生労働省の「第3回健康寿命をのばそうーアワード」で、県下初の自治体部門優良賞を受賞。

11月 近畿圏の自治体で初めて、手話言語条例を制定。

平成27年2月 市公共施設へ太陽光発電施設を設置。
加西市と共に定住自立圏の中心市を宣言。

3月

